

Living Press

vol.11

お出かけ前に必ずチェック!!

留守時も安心・安全の
おうち防犯対策

セキスイハイム不動産 住まいるサポートサービス



0120-202-544

フリーダイヤル 24時間365日受付いたします

連休や年末年始などで家を留守にしがちなこのシーズンは、全国的に空き巣被害が多発する傾向があります。改めて普段の行動を見直すとともに、しっかりと防犯対策をしていきましょう。

セキスイハイム不動産は、住まいの急なお困りごとを24時間365日受け付けています。

玄関&窓の鍵の閉め忘れと保管場所に注意

マンションなどの共同住宅で最も多い空き巣の侵入手段は、「無締まり（施錠もれ）」の窓やドアです（※平成23年度警視庁生活安全総務課手集計）。外出時には必ず、すべての鍵がロックされているか確認しましょう。ゴミ出しや近所への買い物など、短時間の外出でも必ず戸締まりを。在宅中でも玄関の鍵とドアチェーンなどをかけておくことで安心です。また、侵入経路は玄関よりも、むしろ窓の方が多いそう。外出時にはクレセント（窓の鍵）を閉めるのはもちろん、補助ロックなどが付いている場合は必ず活用して下さい。また、合鍵の保管場所として、ポストや植木鉢の下などに置くのは大変危険なのでやめましょう。



植木鉢の下



LOCK!

在宅時は
ウィンドアーム
なども活用するすぐそこまで...
でも必ず鍵は
持ち歩きましょう

窓の鍵もしっかりかける!

クレセント鍵
+ダブルロック

補助ロック

「万一鍵を紛失したら…」

右上にある当社サポートサービスにご連絡下さい。

注意：開錠・交換費用はお客様の負担となります。鍵紛失の際はシリンダーの破壊時に大きな作業音を伴うため、21時から翌朝8時までの間は対応致しかねますので予めご承知おき下さい。

長期不在時は郵便物や
新聞の配達をストップ

年賀状やお届けものの多い年末年始。長期間留守にする際は、郵便局へ不在届を出しましょう。不在中は郵便の配達を保留し、不在期間が終了したら、まとめて配達してくれます。郵便物が溜まっていると留守宅であることが分かるだけでなく、ポストから溢れば紛失にもつながります。十分注意しましょう。新聞も同様に、前日から止めておくことで安心です。

鍵を
かけると
より安心!留守を知らせない
ひと工夫&お役立ちグッズ

防犯対策として洗濯物を干したまま、電気をつけたまま外出することはありませんか？1、2日の留守ならいいですが、さすがにそれ以上になると逆効果。長期不在の際は、厚手のカーテンは閉め切らず薄手のカーテンのみ閉める、ラジオをつけておくなど、不在を知らせない環境を作ると効果的です。それでも心配な場合は、タイマーコンセント式の照明や取り外し可能な防犯アラームなど、賃貸住宅でも利用できるアイテムを上手に取り入れましょう。

タイマー式の
照明を使う
on/off薄手のカーテン
のみ閉めておく防犯アラーム
をつけるのもラジオなどの音源を
流しておく